

# トウランドット姫

あるいは

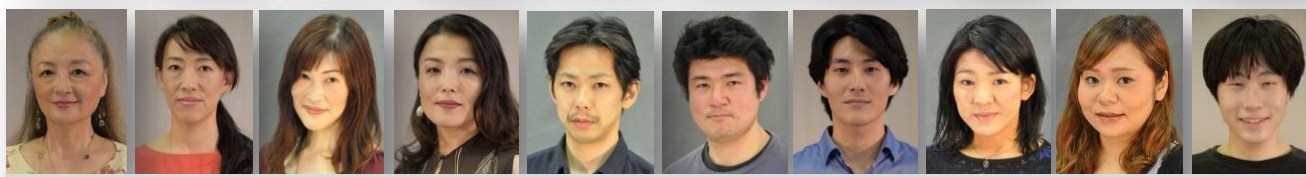
# 嘘のウワヌリ大会議



トウランドット姫 / 正木ひかり



永野愛理 志賀澤子 三木元太 竹口範頭 篠原祐哉 伊藤克 山崎智子 和田響き 原口久美子 雨宮大夢 浅井純彦



真野季節 町田聡子 奈須弘子 洪美玉 坂本勇樹 小田勇輔 大橋隆一郎 上條珠理 仙石貴久江 永濱渉

汚職といかげんな財政管理が原因で、財政難に陥っている国…昔々の架空の中国。

皇帝が木綿の専売権を握ることで、国家は経済基盤を成り立たせていたのだが、今年には綿花の大豊作により、木綿の値段が大暴落。

二服目のパイプを節減された皇帝はお怒りだ。“余は退位する”

国家の要人たちはこの危機を乗り越えようと木綿を隠し、市場を操作するのだが…

突然の物価高騰に市民だって黙ってはいない。市民はデモをくりだし宮殿前は大騒ぎ。

それと同時に地方では、カイ・ホーという謎の人物が噂されるようになる。

カイ・ホーとは誰なのか？ カイ・ホーは存在するのか？

困った皇室は、汚職を覆い隠すため、御用学者たちの会議を開く。

見事その難問を解決した学者には、皇帝の娘であるトウランドット姫を与える！という特典をつけて。

学者たちはこぞって会議に参加するが、うまい嘘のつけない者は次々にさらし首に…

そこへギャングのゴーゲー・ゴーク登場。

民衆に意見を求めるなど愚かであると皇帝に言い寄り、あっという間にゴーゲーの天下。

ゴーゲーは国家の治安維持のために皇帝に武器の使用を求めるが…

カイ・ホーの声は国全土へと広がっていく。

…どこかで聞いたことのあるような話が展開するブレヒト晩年のおとぎ話。

これは夢か現実か。公家義徳と黒田容子がブレヒトを解体して現代劇に。

ブレヒトの芝居小屋最後のブレヒト作品。どうぞお楽しみに!!!



ベルトルト・ブレヒト Bertolt Brecht 1898-1956

1933年ナチスの政権奪取直後、ドイツを離れ亡命。

1948年10月に東ベルリンに入り、1949年ベルリナー・

アンサンブルを結成。本作は1953年、最晩年の一作。

## 2018年9月7日(金)~17(祝) 平日19時 土日祝14時 ブレヒトの芝居小屋

■スタッフ 音響 島猛 衣裳 稲村朋子 映像アートハイサー・撮影 飯名尚人 照明 真壁知恵子 制作 小森明子・太田昭

開演	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17祝
14:00		○	○	休					○	○	○
19:00	○			演	★	★	○	○			

■全席自由 開場は開演の30分前 整理番号順の入場 ■料金 前売一般 3800円 前売U25→3000円 (25才以下の方対象) 当日 4500円 ★Low Price Day は一律 2500円 ■チケット申込 東京演劇アンサンブル TEL:03-3920-5232 FAX:03-3920-4433 ticket@tee.co.jp / カンフェティ

■協賛 ケンタウルスの会



### アクセス



西武新宿線「武蔵関駅」北口より徒歩6分

電車 JR 高田馬場より約20分/準急にて3駅/急行にて「上石神井駅」で普通に乗換1駅

バス ●吉祥寺駅北口④乗場より→大泉学園駅/新座栄/西武車庫/都民農園セコニック行「関町北4丁目」下車2分

●西武池袋線・大泉学園駅南口より吉祥寺駅行「関町北4丁目」下車3分

●三鷹駅北口・荻窪駅北口より武蔵関駅行きもあり。南口着→駅を通り抜けて北口へ。